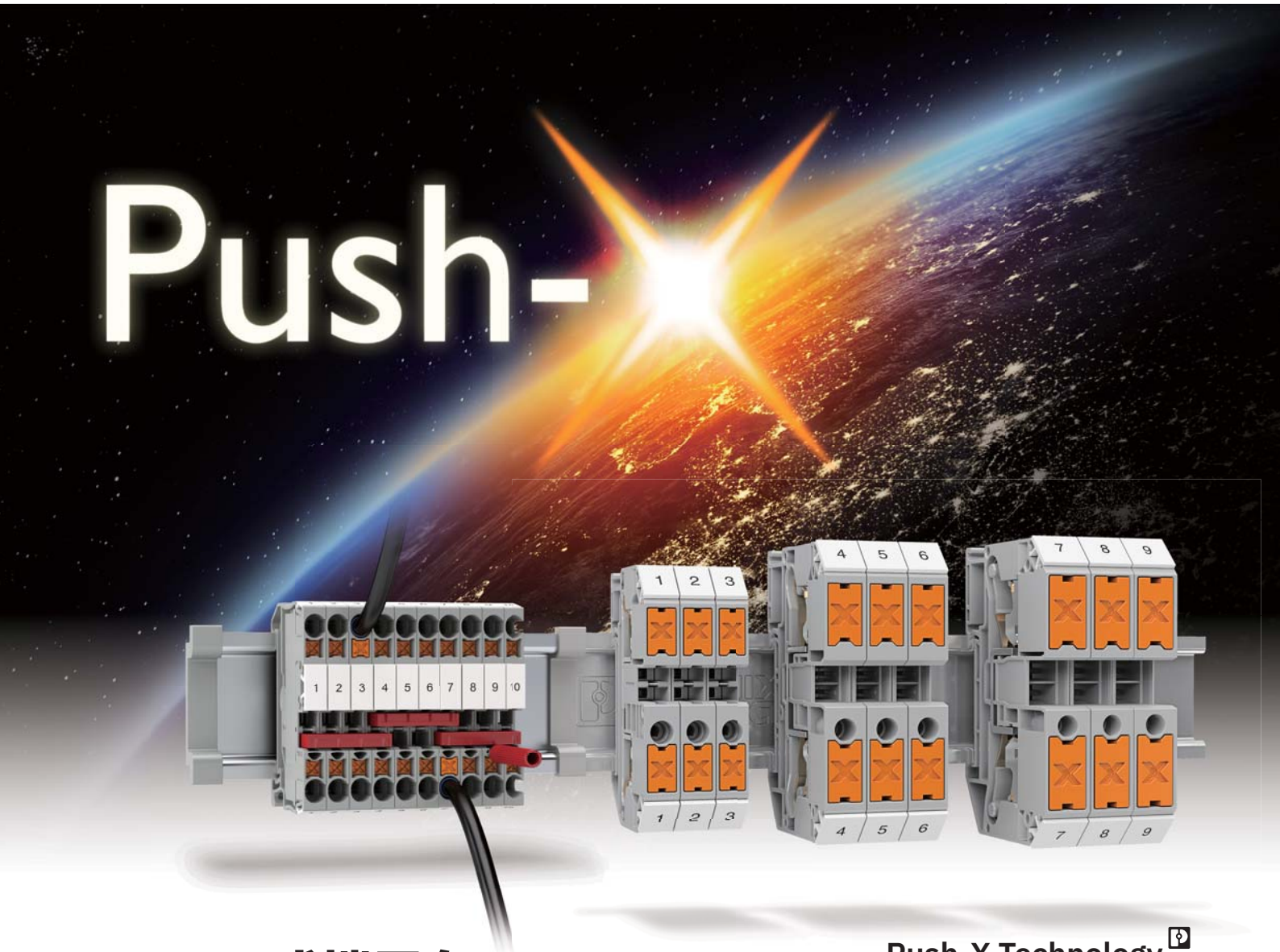
THE NEW WIRING EXPERIENCE

新しい接続体験を



Push-X式端子台

XT / XTV シリーズ

Push-X Technology

Designed by Phoenix Contact

Evolution to Push-X

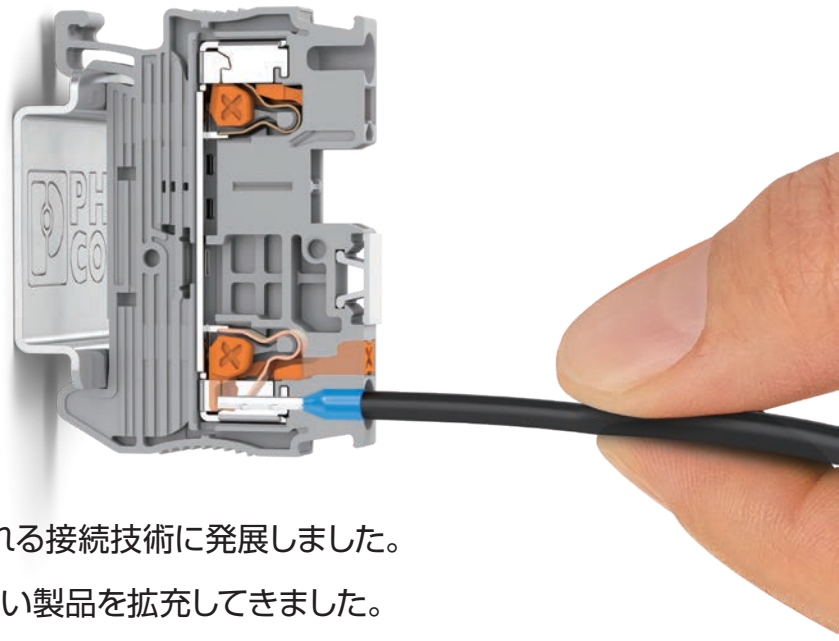
革新的な接続技術でお客様に貢献する。

当社の端子台への情熱は、Push-inからPush-Xへ進化を続けます。

新しい接続体験を

Push-X Technology

Designed by Phoenix Contact

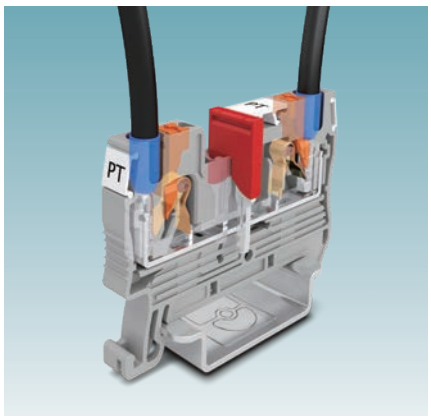


Push-in接続はこの15年間で、世界中で使用される接続技術に発展しました。

“Push-inのパイオニア”として、当社は毎年新しい製品を拡充してきました。

2023-2024年、Push-in式端子台を進化させたPush-X式端子台をリリースしました。

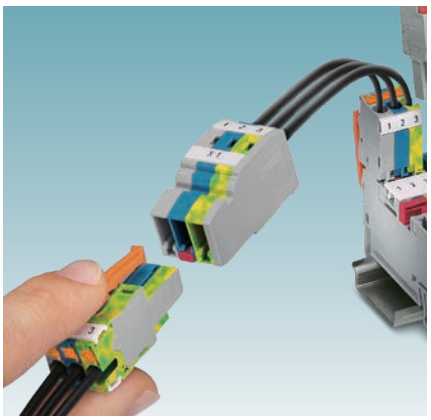
進化した新しい接続技術“Push-Xテクノロジ”を体験してみてください。



2009

PT端子台

プッシャボタンを搭載
Push-inは業界のトレンドへ



2010

PT-COMBI

PT端子台をコネクタ化
現場での配線工数削減

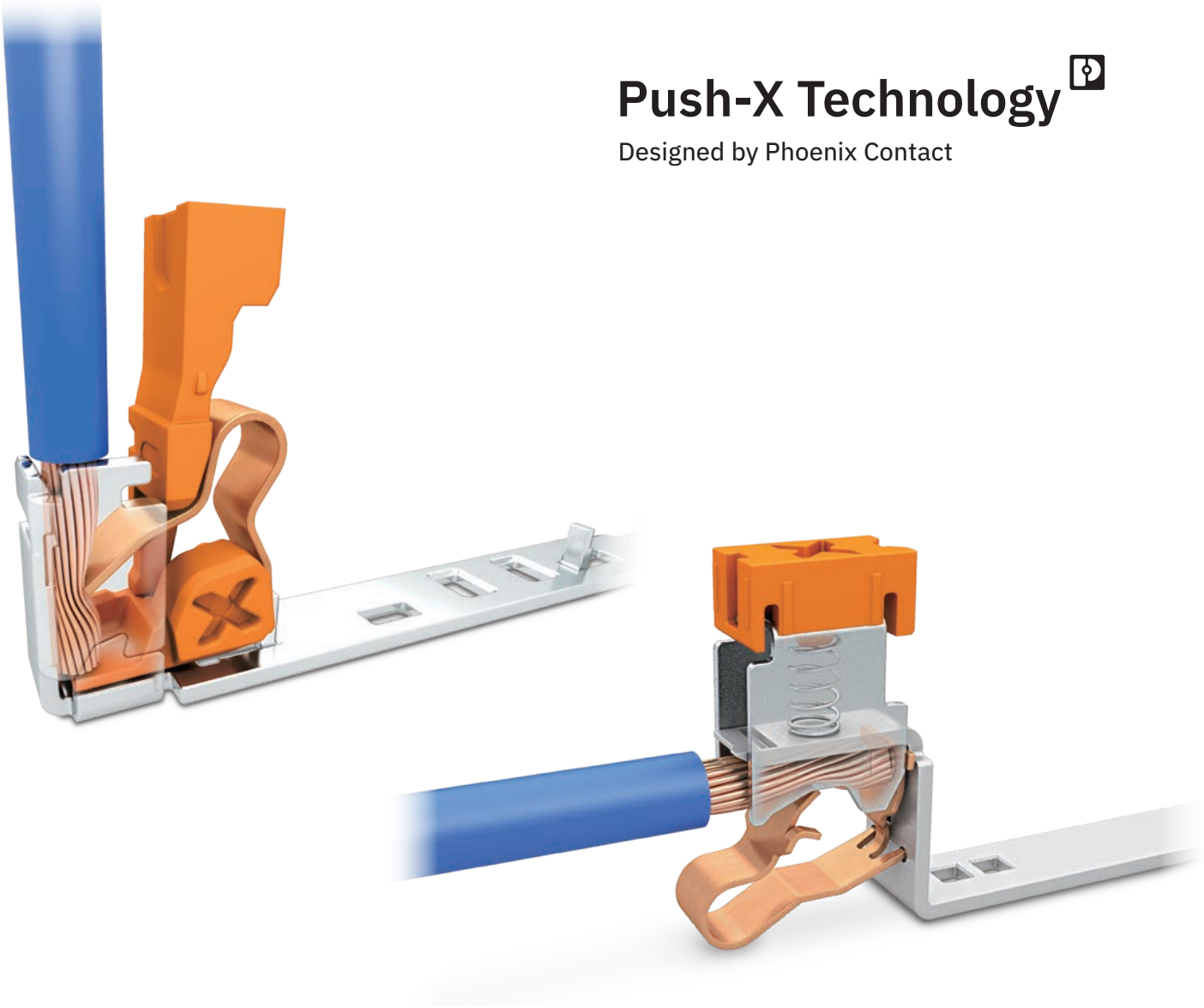
2015

PTPOWER

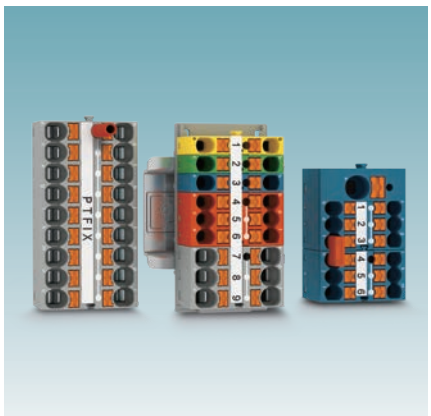
パワーターン機構で
大電流接続を実現

Push-X Technology

Designed by Phoenix Contact



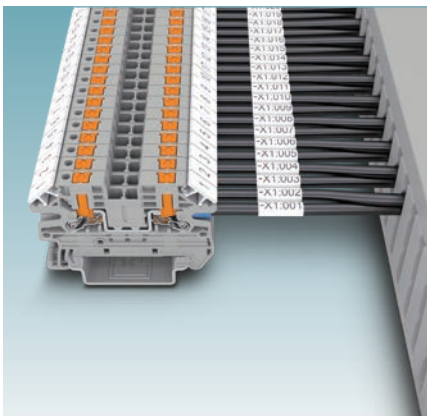
撚線の場合はフェルールの使用を推奨しております。
フェルールを使用せず裸線で使用される場合は、
弊社にご相談ください。



2017

PTFIX

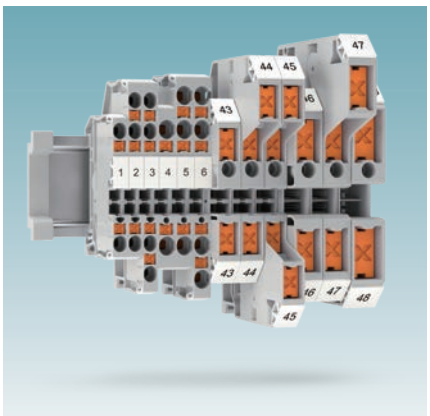
新コンセプトのブロック型
コモン（分岐）端子台



2021

PTV

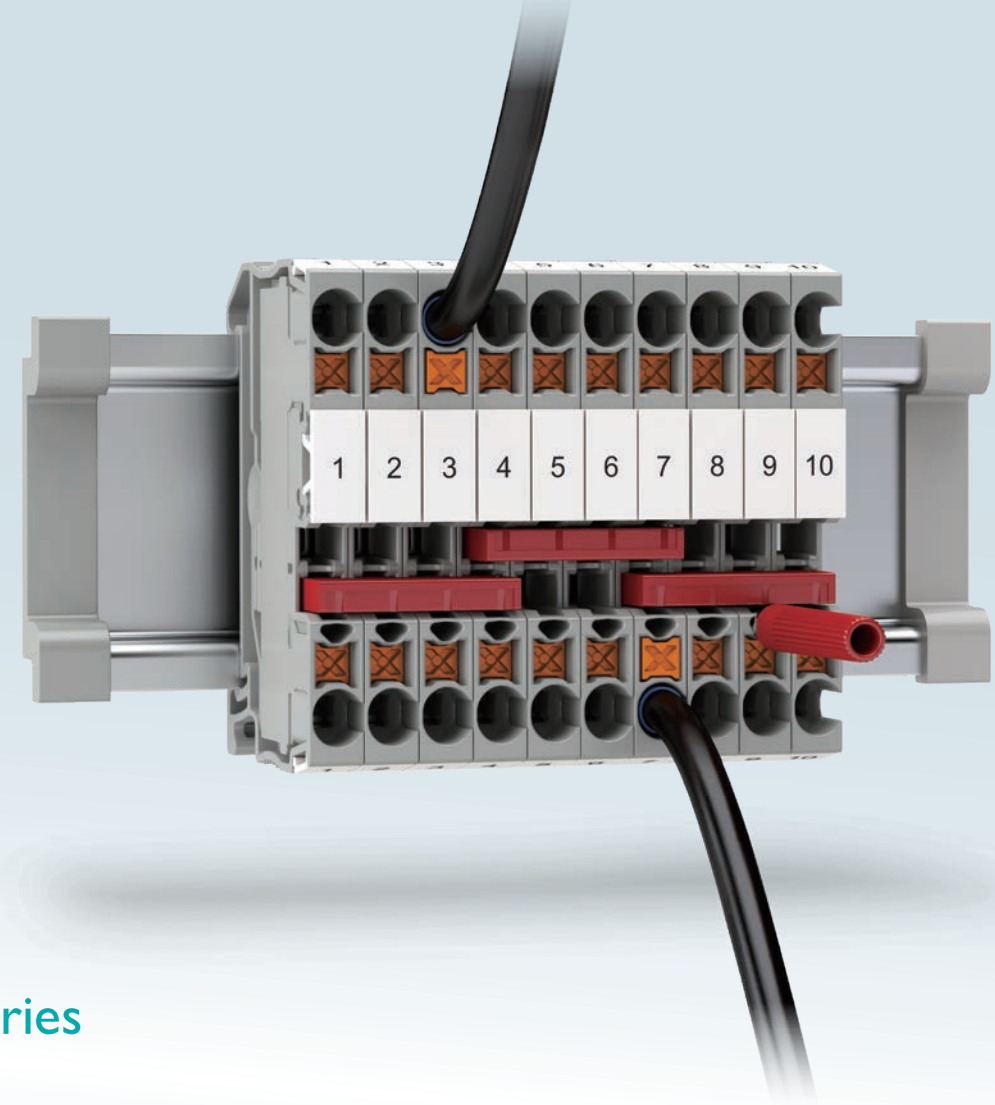
業界初のPush-in式
側面接続端子台



2023

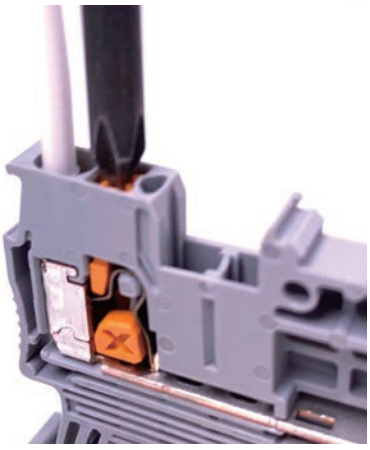
Push-X端子台

Push-inテクノロジの進化
新しいPush-Xテクノロジ

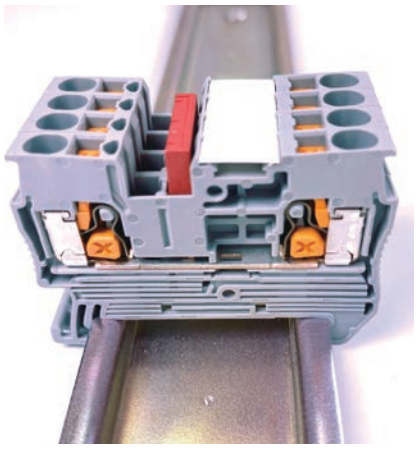


XT series

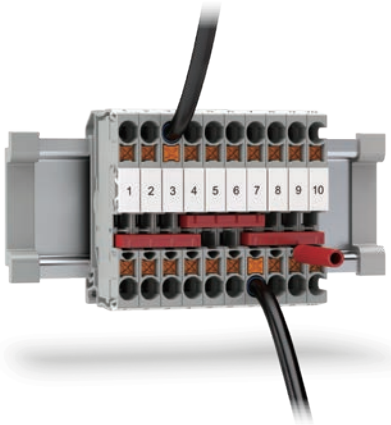
Push-Xテクノロジ　特長



専用工具不要でプラスドライバーでも作業が可能

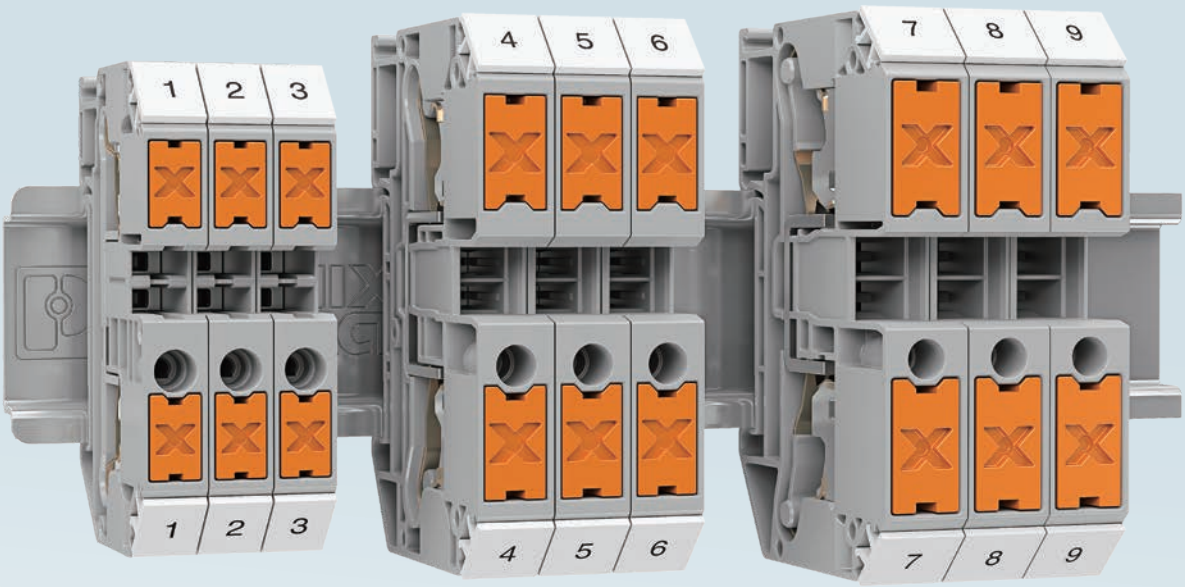


専用のマーキングだけでなく市販のマーキング（9.5mm幅）が使用可能



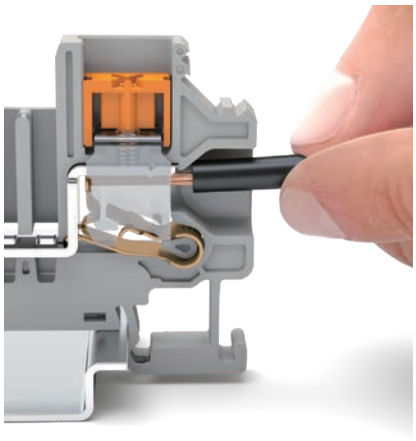
従来のPush-in式端子台PTシリーズとマーキングやブリッジバーなどのアクセサリが共通

XTV series

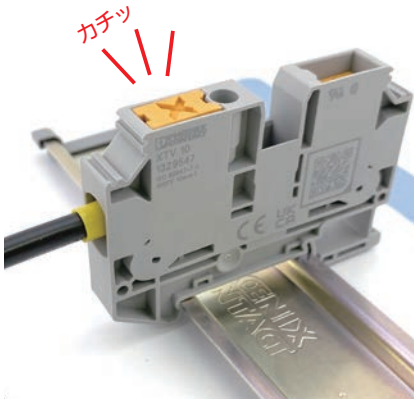


Push-X Technology

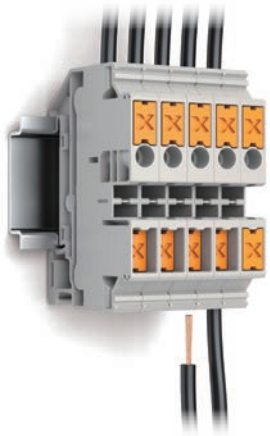
Designed by Phoenix Contact



プリテンションされた構造で電線の挿込み力を従来の同等品と比べて50%以上削減　※当社調べ



カチッという音で配線が完了したことを実感

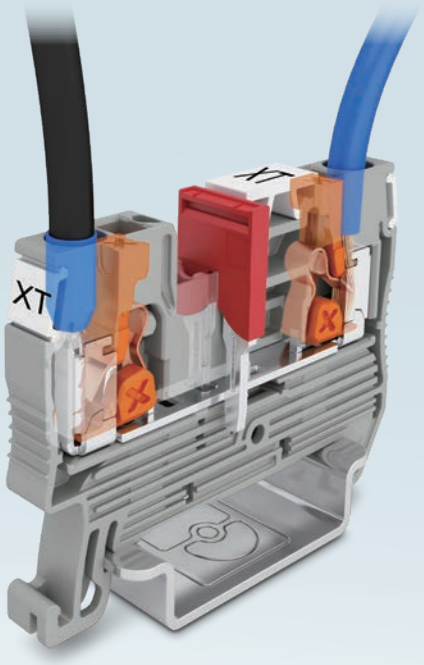


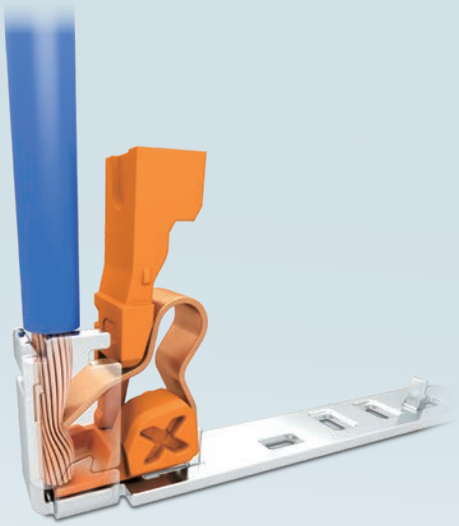
配線時には視認性の高いオレンジ色のボタンが稼働し、目視で接続確認

XT

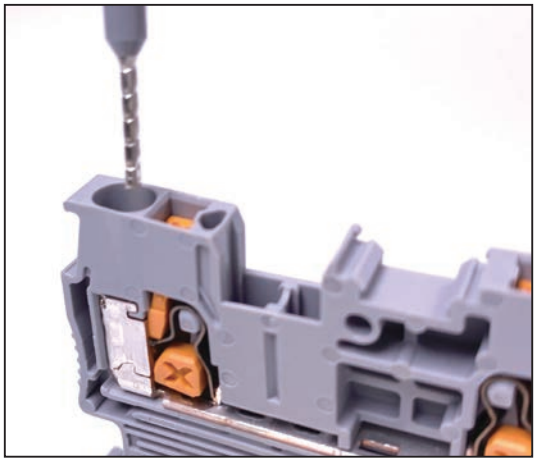
Push-X Technology

Designed by Phoenix Contact



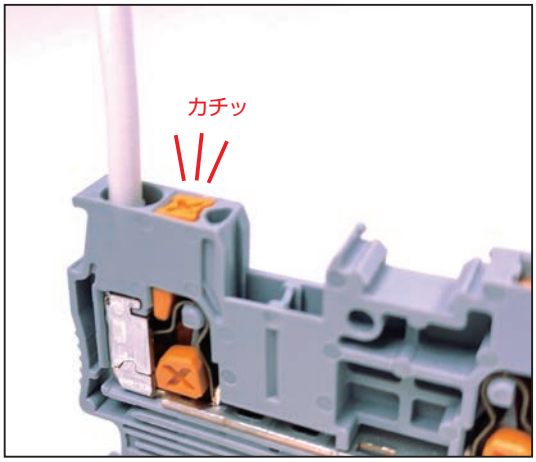


配線手順



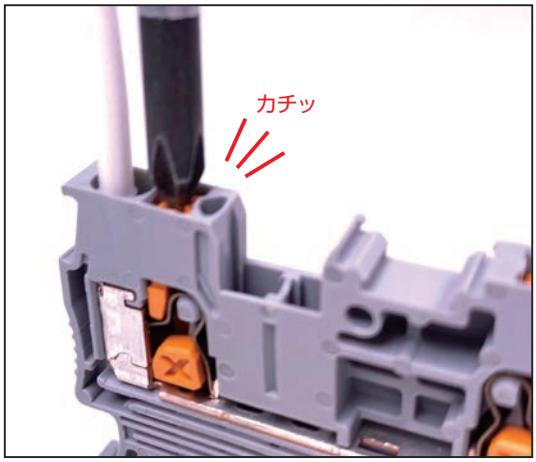
1. 接続

プリテンションされた挿入口に電線を奥まで入れる



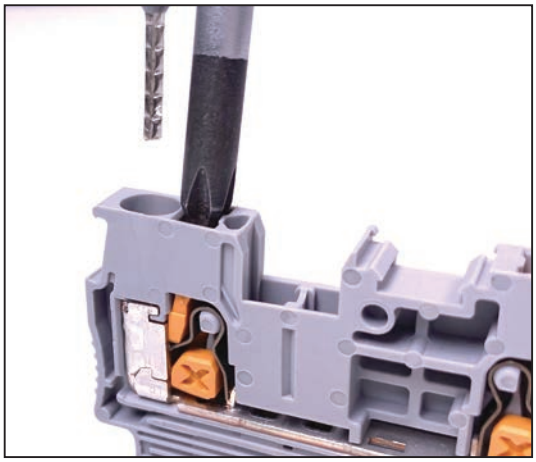
2. カチッ

カチッという音で配線が完了したことを実感



3. プッシュ

ボタンがロックされるまでしっかり押し込む
専用工具不要でプラスドライバーでも作業可能

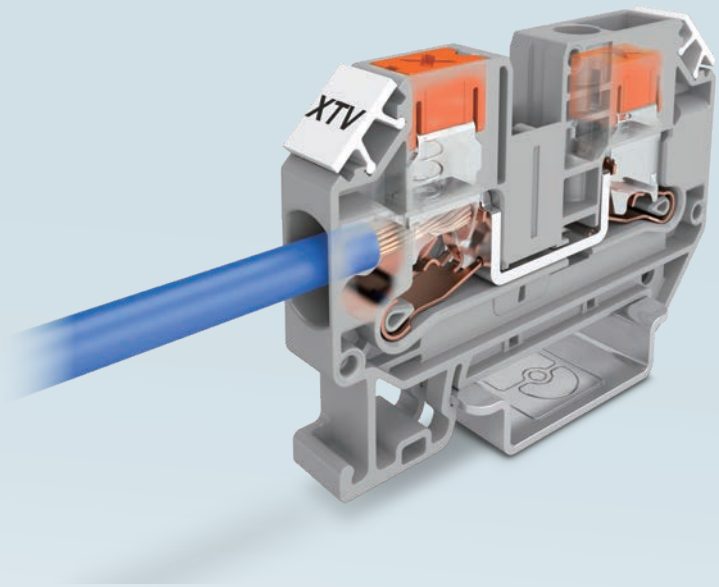


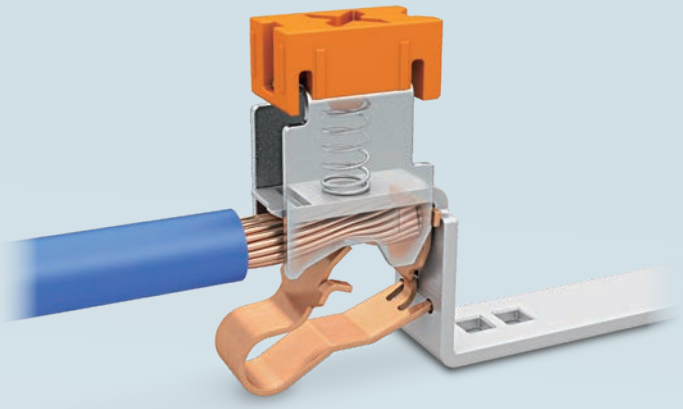
4. リリース

ボタンがロックされていることを確認

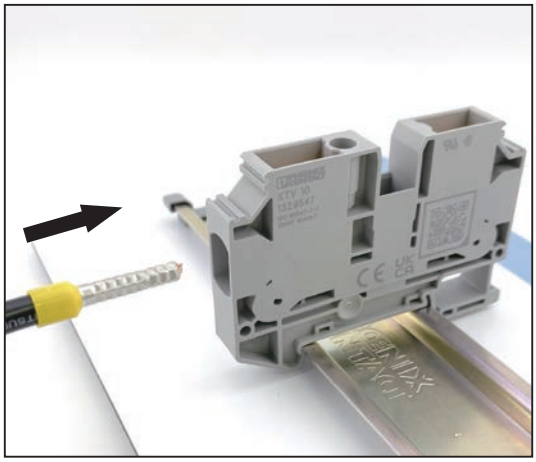
XTV

Push-X Technology
Designed by Phoenix Contact

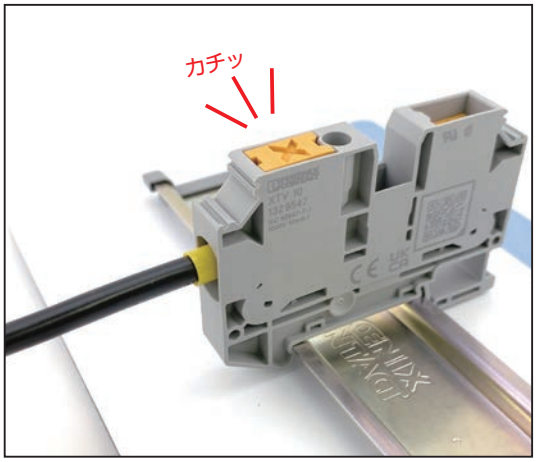




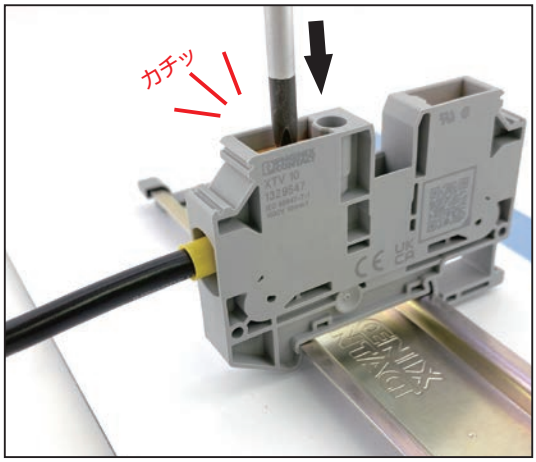
配線手順



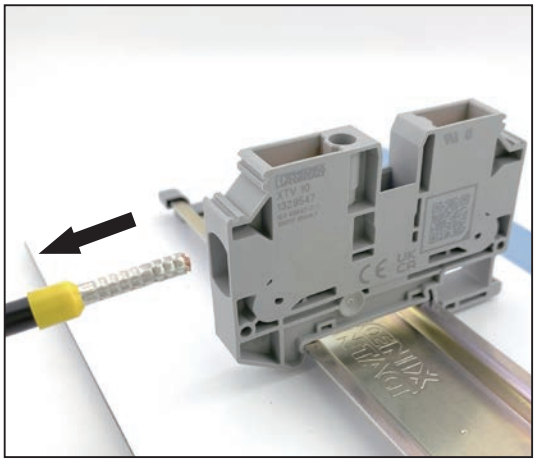
1. 接続
プリテンションされた挿入口に電線を奥まで入れる



2. カチッ
カチッという音で配線が完了したことを実感

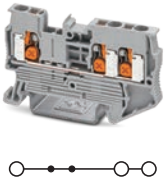
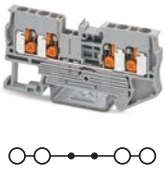


3. プッシュ
ボタンがロックされるまでしっかり押し込む
専用工具不要でプラスドライバーでも作業可能



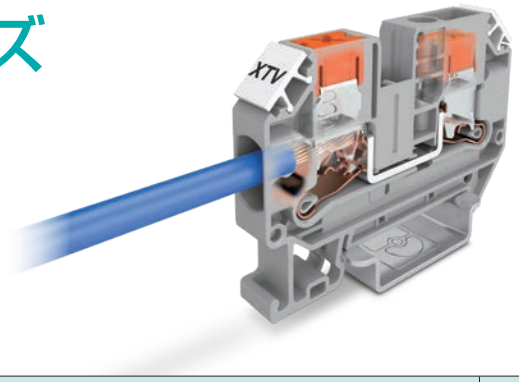
4. リリース
ボタンがロックされていることを確認

XTシリーズ

シリーズ		XT 2,5		
外観				
型式	灰	XT 2,5	XT 2,5-TWIN	XT 2,5-QUATTRO
製品番号（梱包数）	灰	1343106（50個）	1343117（50個）	1343129（50個）
型式	青	XT 2,5 BU	XT 2,5-TWIN BU	XT 2,5-QUATTRO BU
製品番号（梱包数）	青	1343114（50個）	1343121（50個）	1343130（50個）
型式	緑/黄	XT 2,5-PE *1	XT 2,5-TWIN-PE *1	XT 2,5-QUATTRO-PE *1
製品番号（梱包数）	緑/黄	1343116（50個）	1343123（50個）	1343137（50個）
終端板型式		D-ST 2,5	D-ST 2,5-TWIN	D-ST 2,5-QUATTRO
製品番号（梱包数）		3030417（50個）	3030488（50個）	3030514（50個）
定格電圧		800 V		
定格電流		24A *2		
適合電線範囲（単線） [mm²] /AWG *4		0.5 mm² ～ 4 mm² / 20 ～ 12		
適合電線範囲（撚線） *5 [mm²] /AWG *4		0.75 mm² ～ 4 mm² / 18 ～ 12		
フェルール端子付き		0.5 mm² ～ 2,5 mm²		
剥き線長さ *6		10 mm ～ 12 mm		
寸法（mm）W×D×H		5.2×48.6×36.8 *3	5.2×60.4×36.8 *3	5.2×72.2×36.8 *3
ブリッジバー	2極	FBS 2-5（3030161）/ 50個		
ブリッジバー	3極	FBS 3-5（3030174）/ 50個		
ブリッジバー	4極	FBS 4-5（3030187）/ 50個		
ブリッジバー	5極	FBS 5-5（3030190）/ 50個		
ブリッジバー	10極	FBS 10-5（3030213）/ 10個		
ブリッジバー	20極	FBS 20-5（3030226）/ 10個		
マーキング *7	センター	UCT-TM 5（0828734）/ 10個		
マーキング *7	センター	TMT（EX9,5）R（0828295）/ 1個		
マーキング *7	サイド	UCT-TMF 5（0828744）/ 10個		
終端止め		CLIPFIX 35（3022218）/ 50個		
スチール製DINレール 穴付き、2000mm		NS 35 / 7,5 PERF 20000MM（0801733）/ 25本 *8		
認証		UL, CSA		

*1　アース端子台のため電流、電圧は設定されていません。
*2　最大負荷電流は、接続された電線の合計電流を超えてはいけません。
*3　NS35/7.5 DINレール取付時の高さ
*4　適合電線範囲のAWGは参考値です。フェルール用の場合は断面積［mm²］からAWGのサイズに換算してください。
*5　撚線の場合フェルールのご使用を推奨しております。フェルールを使用せず裸線でご使用される場合は弊社にご相談ください。
*6　フェルールを使用する際の剥線長さは、フェルール指定の長さとなります。
*7　マーキングUCT-TM（F）...の印字品は、当社『マーキングサービス』にてご注文いただけます。
*8　カット済みDINレールは『スチール製DINレール（カット品）』をご覧ください。

XTVシリーズ

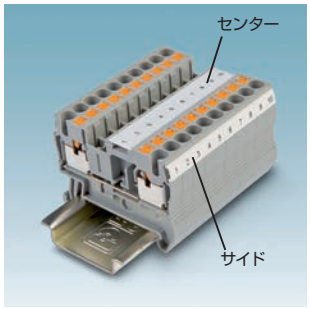


シリーズ		XTV 6			XTV 10		XTV 16
外観							
型式	灰	XTV 6	XTV 6-TWIN	XTV 6-QUATTRO	XTV 10	XTV 10-TWIN	XTV 16
製品番号（梱包数）	灰	1329493（50個）	1329499（50個）	1329511（50個）	1329547（50個）	1329603（50個）	1329672（50個）
型式	青	XTV 6 BU	XTV 6-TWIN BU	XTV 6-QUATTRO BU	XTV 10 BU	XTV 10-TWIN BU	XTV 16 BU
製品番号（梱包数）	青	1329494（50個）	1329506（50個）	1329512（50個）	1329549（50個）	1329605（50個）	1329673（50個）
型式	緑/黄	XTV 6-PE *1	XTV 6-TWIN-PE *1	XTV 6-QUATTRO-PE *1	XTV 10-PE *1	XTV 10-TWIN-PE *1	XTV 16-PE *1
製品番号（梱包数）	緑/黄	1329495（50個）	1329507（50個）	1329513（50個）	1329550（50個）	1329606（50個）	1329674（50個）
終端板型式		D-XTV 6	D-XTV 6-TWIN	D-XTV 6-QUATTRO	D-XTV 10	D-XTV 10-TWIN	D-XTV 16
製品番号（梱包数）		1329515（50個）	1329516（50個）	1329517（50個）	1329608（50個）	1329609（50個）	1329675（50個）
定格電圧		1000 V			1000 V		1000 V
定格電流		41A *2			57A *2		76A *2
適合電線範囲（単線）	[mm²] /AWG*4	0.5 mm² ～ 10 mm² / 20 ～ 8			1.5 mm² ～ 16 mm² / 14 ～ 6		2.5 mm² ～ 25 mm² / 14 ～ 6
適合電線範囲（撚線）*5	[mm²] /AWG*4	1.5 mm² ～ 10 mm² / 14 ～ 8			2.5 mm² ～ 16 mm² / 12 ～ 6		4 mm² ～ 25 mm² / 10 ～ 4
フェルール端子付き		1.5 mm² ～ 6 mm²			2.5 mm² ～ 10 mm²		2.5 mm² ～ 16 mm²
剥き線長さ*6		10 mm ～ 12 mm			16 mm ～ 18 mm		18 mm ～ 20 mm
寸法（mm）W×D×H		8.2×62.8×43.7 *3	8.2×76.7×59.1 *3	8.2×90.6×59.1 *3	10.2×72×50.3 *3	10.2×89.1×70 *3	12.2×77.2×51.3 *3
ブリッジバー	2極	FBS 2-8（3030284）/ 25個			FBS 2-10（3005947）/ 10個		FBS 2-12（3005950）/ 10個
ブリッジバー	3極	FBS 3-8（3030297）/ 25個			-		-
ブリッジバー	4極	FBS 4-8（3030307）/ 25個			-		-
ブリッジバー	5極	FBS 5-8（3030310）/ 25個			FBS 5-10（3005948）/ 10個		-
ブリッジバー	10極	FBS 10-8（3030323）/ 10個			-		-
マーキング *7	サイド	UCT-TM 8（0828740）/ 10個			UCT-TM 10（0829142）/ 10個		UCT-TM 12（0829144）/ 10個
マーキング *7	サイド	TMT（EX9,5）R（0828295）/ 1個			TMT（EX9,5）R（0828295）/ 1個		TMT(EX9,5)R(0828295)/ 1個
マーキング *7	サイド	UCT-TMF 8（0828748）/ 10個			UCT-TMF 10（0829204）/ 10個		UCT-TMF 12(0829214)/ 10個
終端止め		CLIPFIX 35（3022218）/ 50個					
スチール製DINレール 穴付き、2000mm		NS 35/7,5 PERF 20000MM（0801733）/ 25本 *8					
認証		UL, CSA					

*1　アース端子台のため電流、電圧は設定されていません。
*2　最大負荷電流は、接続された電線の合計電流を超えてはいけません。
*3　NS35/7.5 DINレール取付時の高さ
*4　適合電線範囲のAWGは参考値です。フェルール用の場合は断面積［mm²］からAWGのサイズに換算してください。
*5　撚線の場合フェルールのご使用を推奨しております。フェルールを使用せず裸線でご使用される場合は弊社にご相談ください。
*6　フェルールを使用する際の剥線長さは、フェルール指定の長さとなります。
*7　マーキングUCT-TM（F）...の印字品は、当社『マーキングサービス』にてご注文いただけます。
*8　カット済みDINレールは『スチール製DINレール（カット品）』をご覧ください。

【端子台マーキング】

型式	製品番号	幅	リール長さ	適応プリンタ
TMT (EX9,5) R	0828295	9.5mm	50m	プリンタは市販のプリンタをご使用ください。



センター		
型式	製品番号	印字可能極数
UCT-TM 5	0828734	72
UCT-TM 8	0828740	42
UCT-TM 10	0829142	36
UCT-TM 12	0829144	30

サイド		
型式	製品番号	印字可能極数
UCT-TMF 5	0828744	72
UCT-TMF 8	0828748	42
UCT-TMF 10	0829204	36
UCT-TMF 12	0829214	30

▲ 印字品はこちら

【フェルール用チューブマーキング】

※ひだ付きチューブマーキング

使用イメージ

ひだ付きのため滑り難く、落ちにくい

型式 *2	内径 [mm]	厚さ [mm]	適用電線 *1		発注番号		梱包数
			断面積 [mm²] *1	外径 [mm] *1	白	黄	
WMRT2,3RXL / JP	2.3	0.4	0.3	1.2 – 1.9	0001367	0002048	1巻 (200m)
WMRT3,2RXL / JP	3.2	0.4	0.5-1.25	2.1 - 3.1	0001373	0002050	1巻 (200m)
WMRT3,6RXL / JP	3.6	0.4	0.75-2.00	2.5 - 3.5	0001375	0002052	1巻 (200m)
WMRT4,2RXL / JP	4.2	0.4	2.00-3.5	3.1 - 4.3	0001386	0002055	1巻 (200m)

*1：適用電線断面積および外径は目安です。電線種類によってはチューブに入らない場合があります。その場合は、1 つ大きい内径のチューブをご選定ください。
*2：黄色のチューブの型式は「/ JP」の前に "YE" が付きます。　例：WMRT2,3RXL-YE / JP [0002048]

【絶縁スリーブ付きフェルール】

断面積 (mm²)	AWG	型式	製品番号	梱包数
0.5	20	AI 0,5-10 WH	3201275	100
		AI 0,5-12 WH	3200506	100
0.75	18	AI 0,75-10 GY	3201288	100
		AI 0,75-12 GY	3200849	100
1	18	AI 1-10 RD	3200182	100
		AI 1-12 RD	3200674	100
1,5	16	AI 1,5-10 BK	3200195	100
		AI 1,5-12 BK	3201482	100
2,5	14	AI 2,5-10 BU	3202533	100
		AI 2,5-12 BU	3200962	100
		AI 2,5-18 BU	3200580	100

断面積 (mm²)	AWG	型式	製品番号	梱包数
4	12	AI 4-10 GY	3200575	100
		AI 4-12 GY	3200959	100
		AI 4-18 GY	3200593	100
6	10	AI 6-12 YE	3200548	100
		AI 6-18 YE	3200603	100
10	8	AI 10-18 RD	3200616	100
16	6	AI 16-18 BU	3200629	100

【剥き線工具】

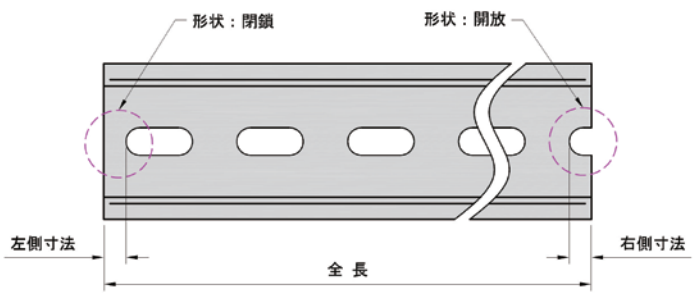
型式	製品番号	適合電線範囲	梱包数
WIREFOX 2,5	1212368	0.08-2.5mm²	1
WIREFOX-E 4	1212704	1.5-10mm²	1
WIREFOX-E 16	1212707	4-16mm²	1

【圧着工具】

型式	製品番号	適合電線範囲	梱包数
CRIMPFOX CENTRUS 10S	1213154	0.14-10mm²	1
CRIMPFOX DUO 16S	1202877	0.14-16mm²	1

【DINレール】

品番	型式	全長 (mm)	左側形状	左側寸法 (mm)	右側形状	右側寸法 (mm)	梱包数
1341684	NS 35 /7,5 PERF 250MM/A	250	開放	7.5	開放	7.5	5
1341611	NS 35 /7,5 PERF 250MM/Z	250	閉鎖	5	閉鎖	5	5
1341698	NS 35 /7,5 PERF 500MM/A	500	開放	7.5	開放	7.5	5
1341621	NS 35 /7,5 PERF 500MM/Z	500	閉鎖	5	閉鎖	5	5



その他のラインアップはこちらから
ご確認ください。

▶ カット済みDINレールページへ

使用上の注意

【フエニックス・コンタクト製品をお使いいただく場合の一般的な注意事項】

- 航空機、一般車両、医療機器、原子力制御などにおいて、本製品の故障や誤動作が人命を脅かす、または、人体に危害を及ぼす恐れがある用途には使用しないでください。
- 電線の取り付け/取り外しやコネクタの挿抜は、電源を切った状態で行ってください。感電や、アークによる焼損の恐れがあります。
- 製品の分解や改造を行わないでください。
- 屋内での使用を目的として設計されているため、屋外での使用には適していません。
- 直射日光の当たる場所や結露・氷結が発生する場所での使用や保管は避けてください。
- 銅線のみ接続可能です。アルミ線などは使用できません。
- 電線接続部やコネクタ嵌合部に異物が入らないように注意してください。異物の付着により接触不良や発熱の原因となる恐れがあります。
- コーティング剤などを塗布する場合は、溶剤による樹脂部への悪影響、ソルベントクラック、絶縁性能の低下などに注意してください。また、電線接続部に溶剤が付着しないように注意してください。溶剤の付着により接触不良や発熱の原因となる恐れがあります。
- 規定された使用温度範囲で使用してください。また、機器や電線接続部の自己発熱も考慮した周囲温度で使用してください。
  通電電流や周囲温度上昇により使用温度範囲を超えた場合は、樹脂ハウジングが損傷し、事故につながる恐れがあります。
- 腐食性ガス雰囲気での使用は避けてください。接続部の腐食により接触不良や発熱の原因となる恐れがあります。
- コネクタ製品において、プラグとソケットは推奨挿抜回数以上に挿抜しないでください。接点部の表面劣化により接触不良や発熱の原因となる恐れがあります。
- コネクタの挿抜時は嵌合方向に対して過度に斜めの力を加えないでください。樹脂や電極を破損する恐れがあります。
- その他注意事項は各製品のデータシートを確認してください。

仕様などの記載内容は、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

フエニックス・コンタクト株式会社

本　　社 〒222-0033　横浜市港北区新横浜1-7-9
友泉新横浜一丁目ビル6階

東京オフィス 03-6712-3088 さいたまオフィス 048-631-3371
名古屋オフィス 052-589-3810 北陸オフィス 076-210-4360
大阪オフィス 06-6350-2722 京都オフィス 075-325-5990
広島オフィス 082-568-1664 福岡オフィス 092-418-2030

www.phoenixcontact.co.jp

1674744 Printed in Japan Ⓒ PHOENIX CONTACT 2024